

## 令和5年度第3回伊賀地域医療構想調整会議 議事概要

- 1 日時：令和6年2月27日（火）19：30～20：10
- 2 場所：オンライン（Zoom meetings）
- 3 出席者：馬岡委員（議長）、清水委員、森岡委員、関田委員、村上委員、裏南委員、藤井委員、田中委員、猪木委員、板野委員、高木委員、関森委員、椿垣内委員、谷口委員、岩本委員、竹田アドバイザー
- 4 議題
  - 1 病床関係について
    - （1）2025年に向けた各医療機関の具体的対応方針の策定・検証・見直し等について（資料1）
  - 2 在宅医療関係について
    - （1）第9期介護保険事業計画における追加的需要（介護施設分）見込量について（資料2-1）
    - （2）第8次医療計画（在宅医療対策）積極的な役割を担う医療機関の位置づけについて（資料2-2）
  - 3 外来医療関係について
    - （1）紹介受診重点医療機関について（資料3）
- 5 内容
  - 1 病床関係について
    - （1）2025年に向けた各医療機関の具体的対応方針の策定・検証・見直し等について（資料1）

<事務局から説明>

    - 公立病院経営強化プランについて、各公立病院の最終案と前回資料からの変更点等について説明する。
    - 各医療機関の具体的対応方針に係る前回資料からの変更点等を確認し、これまでの協議内容を踏まえつつ、とりまとめを図る。
    - 第8次医療計画における基準病床数の変更点とそれに伴う今後の病床整備の際の協議方法について説明する。

<主な質疑等>

    - 名張市立病院の公立病院経営強化プランに変更はないが、今年の1月12日に市議会の全員協議会で、独立行政法人化を進めていくと公表し、準備を進めている。
    - 基準病床と必要病床数の話が出たが、中勢伊賀医療圏は、津と伊賀が一括りになっているところなので、ベッドが余っているとと言われることに違和感がある。今後、津地域とのバランスを考えていく必要がでてくると思う。

（資料1について、委員全員が了承した。）

## 2 在宅医療関係について

### (1) 第9期介護保険事業計画における追加的需要（介護施設分）見込量について

（資料2-1）

### (2) 第8次医療計画（在宅医療対策）積極的な役割を担う医療機関の位置づけについて

（資料2-2）

<事務局より説明>

- 地域医療構想に伴い療養病床から生じる追加的需要について、在宅医療や介護サービスにおいて対応する部分の考え方や各保険者の対応について説明する。
- 在宅医療において積極的な役割を担う医療機関の医療計画への掲載方法や今後の調査方法について説明する。

<主な質疑等>

- 名張市は、すぐに往診対応してくれる先生がいて、ありがたい。
  - 資料2-1について、追加的需要の受け皿として、在宅や介護施設の対応見込みが推計されているが、人力的な充足はどう考えているのか。
- ⇒ 医師、看護師、薬剤師、介護人材等について、生産年齢人口が今後減少していく中で、いかに人材確保を進めていくかが課題と認識している。人材確保の取組を進めていきたい。
- 在宅医療をしている先生から、夜間の対応が十分できないというのが一番問題で、ここを何とかしないと在宅診療を増やしていけないだろうという話を聞く。ある程度大きな病院が関与し、医者が交代で夜間の対応をするということをしていかないと、どこかで行き詰まってしまうと思う。

## 3 外来医療関係について

### (1) 紹介受診重点医療機関について（資料3）

<事務局から説明>

- 紹介受診重点医療機関を選定するにあたり、令和5年度外来機能報告の結果に基づき、意向を示す医療機関の基準の充足状況等について説明する。

<主な質疑等>

なし

（資料3について、委員全員が了承した。）

以上